

2020 年度後期大学入門ゼミ報告書

長居植物園・西陣織物会館・北野天満宮

コロナ禍における日帰りフィールドワーク



第2波と3波の谷間を利用し、長居植物園を訪れた（撮影：渡辺和之。2020年10月21日）

阪南大学国際観光学部

渡辺ゼミ

はじめに

国際観光学部教員 渡辺和之

今年も無事、フィールドワークを終えることができた。コロナ禍ではあったが、第2波と第3波の間の谷間を利用して、つかの間の秋を楽しむことができた。

9月中旬、大学当局から発表があった。後期の1年生を対象とした大学入門ゼミは、対面授業となり、フィールドワークの許可も下りたのである。対面授業については、このまま1年生を遠隔授業にしているのは大学になじめず、友達もできないことを配慮したものだった。7月初め同様、9月末からも講義系の多くの科目は依然として遠隔授業のままだった。そんななか、ゼミをはじめとする少人数授業だけは教室で対面授業となり、11月からは語学の授業も加わった。フィールドワークについては、感染対策をした上で、日帰りで、夜の会食は一切なしという条件付きだった。だが、それでも解禁されただけでも良かった。さらにありがたいことに、前期のフィールドワークの予算が残っていた。このため、後期のフィールドワークとは別に、前期の大阪フィールドワークも後期に行けることになった。

渡辺ゼミでは、こういうこともあるかと、前期のうちに対策をしておいた。大阪フィールドワークの行き先を決めておいたのである。学生が3班に分かれて、行きたい所を調べた所、天神橋筋商店街、鶴橋、長居植物園の候補地があがった。このなかから、みなで話し合った結果、長居植物園になった。「お花がいい」という女子学生の声と「長居植物園ならゼミの時間に行ける」地の利が幸いした。「誰かさんが前期にすすめるので行きたくなった」という学生もいた。こうして、10月21日に長居植物園へ出かけた(写真1-1)。

後期のフィールドワークも、例年通り、学生が候補地を調べた。京都の神社がいいというので、どこの神社が良いのか、みなで調べた。なぜか八坂神社とか平安神宮とか、京都というとまず真っ先に浮かぶ場所が出てこなかった。密になる場所は避けるべきだというのがおもな要因である。とはいえ、フィールドワークに行ったらレポートを書くことを、学生なりに理解したようでもあった。動物や植物にゆかりのある場所を選ぶと、レポートを書きやすいなどと、私が余計なことを言ったことも、影響したのかもしれない。結局、北野天満宮は学問の神様を祀る神社だし、天神様は梅にも関わりがある。さらに、北野天満宮に行くのならばと、西陣織物会館も訪問先に加わった。こうして、11月8日に京都へゆくことになったのである。

結果的に、こんな人のいない京都は初めてだった。紅葉の季節にはまだ早く、Go to トラベルの観光客もまばらだった。市バスがすいすいと走る京都の街を見たのははじめてだった。北野天満宮の境内にいるのは、観光というよりは七五三などに来た地元の方々がメイ

ンだった。修学旅行らしき学生服を着た生徒さんもちらほらいる程度であった。これでは京都の観光関係者は大変であろう。

レポートを書くという点でも、3カ所になったのはよかったかもしれない。長居植物園では季節の花々を見ることができた。北野天満宮では菅原道真と梅や牛との関わりを調べた。西陣織物会館では、織物ができるまでの工程や日本の着物が世界に輸出されるようになった歴史を学ぶことができた。

また、帰ってからは、ゼミの時間に菅原道真の生涯、天神信仰、季節の植物に関わる本をみなで学習した。その甲斐あってか、ネットからの引用は、今期は格段に少なくなかった。自分の言葉でレポートを書けるようになったのが前期から進歩した点である。この点は、読者の方々のご判断を仰ぎたい。



写真 1-1 長居植物園でダリアの撮影に興じる学生（撮影：渡辺和之。2020年10月21日）

長居植物園のコスモス

国際観光学部 1年 上田理湖

1.はじめに

フィールドワークで長居植物園に行った。「都会のオアシス」と言われているだけあり、園内には有名な花から初めて目にする花まで様々だった。長居植物園のホームページによると、長居植物園には、バラ園、アジサイ園、紅葉など、たくさんの魅力的な場所がある。また、そのほかにも、ライフガーデンと呼ばれるものがある。ライフガーデンは季節の花を季節ごとに植え替えをし、一面季節の花で彩る花畑だ。5月はシャーレーポピー、8月はヒマワリ、10月はコスモスが植えられる¹⁾。私たちが訪れた際、ピンクのコスモスが一面に植えられていた(写真 2-1)。今回はたくさんの花の中でも印象に残ったコスモスについて調べた。

2.2 種類のコスモス

平凡社大百科辞典によると、コスモスはキク科の一種で、熱帯アメリカに原産である。その種類は 25 種類を超える。その中でも長居植物園に植えられている園芸種の基礎となったのは次の二種である。

一つ目は、コスモスと呼ばれ秋に群生する。その様子が桜のように見えることから秋桜とも言われているようだ。コロンブスのアメリカ大陸発見後、ヨーロッパへ入り次第に改良され、庭園や切花に栽培されるようになった。その花の特徴は草丈 1~2cm、茎は太く多数枝を分け、8 枚ほどのピンク、白、紅の花をつけ秋に咲く。

次に、二つ目は黄花コスモスである。メキシコからブラジルにかけての原産であり、標高の低い地域に自生するため、暑さに強いのが特徴である。また、その花の咲く期間は一年中であり、高さは 30~100cm になる。

秋咲のコスモスも、黄花コスモスも、育つ環境は日当たりのよく、水はけの良い環境であれば、どこでも簡単に作ることができるという。種をまく期間や方法を工夫することで、異なった種類のコスモスを栽培することも可能だそう²⁾。

3まとめ

調べてみて、身近なコスモスの花だが、その始まりは日本とは程遠いメキシコやアメリカであることを知った。色鮮やかなイメージのあるコスモスだが、改良されて今私たちの知っているコスモスがある。コスモスのように一つ一つの花それぞれに歴史があり、改良されて、今私たちが知っている形や色の花になっているのだと考えると、そのほかの花に

についても調べてみるのも面白そうだ。今回は長居植物園に行ったが、もっと身近な家の周りなどに咲いている植物について調べてみたい。

【注】

- 1) 大阪市立長居植物園 <https://www.nagai-park.jp/n-syoku/index.html> (参照日 11 月 16 日)
- 2) 平凡社『平凡社大百科事典第 16 巻』平凡社, , 1984-1991 年, 320-321 ページ.

【参考文献】

- 大阪市立長居植物園 <https://www.nagai-park.jp/n-syoku/index.html> (参照日 11 月 16 日)
- 平凡社『平凡社大百科事典第 16 巻』, 平凡社, 1984-1991 年.



写真 2-1 コスモス (撮影: 渡辺和之。2020 年 10 月 21 日)

長居植物園のバラについて

国際観光学部 1年 野口莉奈

1. はじめに

大学の入門ゼミのフィールドワークで長居公園の長居植物園に訪れた。植物園の中にあるバラ園の魅力について注目した。本レポートでは、長居植物園のバラ園について明らかにしていく。

2. 長居植物園について

倉下生代『長居植物園』には、長居公園の長居植物園について、次のようにある。大阪市立長居植物園は、昭和 49(1974)年 4 月に自然史博物館と一体となった大変ユニークな植物園として開園されたということである。人の手が加わった二次林やボタン園やバラ園などの各種専門園があり、植物の種類は約 1000 種、61000 本になるという¹⁾。

私たちは、2020 年 10 月 21 日に長居植物園に訪れた。たくさんの秋の花が咲いていた。また、絵を書いている人や鳥を写真でとっている人がいたりするなど、見るだけでない楽しみを味わっている人がいた。秋には、あまり花がないと思っていたが、たくさんの種類の花が咲いており、秋でも楽しめた。

3. バラ園について

『長居植物園』の本によると、ヨーロッパ風の庭園には、バラの群生の美しさや色彩の変化が楽しめるように、花つきの良い房咲き中輪種を中心に植えられている。140 品種、約 2600 株のバラが華麗に咲いている。花が咲くのは、春(5 月上旬～下旬)と秋(10 月中旬～11 月中旬)だそうである²⁾。中輪種とは、花壇などで使われる花のことを指す。私たちが訪れた時もローズウィークを開催しており、たくさんの人で賑わっていた。たくさんの種類のバラが咲いており、一つ一つ品種に名前がついていた。

4. バラの種類

・錦絵

『長居植物園』の本によると、このバラは、有名な日本のバラの育種家鈴木省三が 1981 年に作出したフロリダ系のバラである。花色は朱色ののったオレンジ色で花径 8～10cm、一枝に 3～4 花の房咲きになる。樹勢は強健で、花壇の栽培に適するそうだ。花期は春(5 月上旬～下旬)と秋(10 月上旬～11 月中旬)である(写真 3-1)³⁾。この錦絵はバラといたらこれというイメージ通りのものだった。すごく真っ赤な色をしており、私が見た時でもバラ園の中で 1 番に目がついた。たしかに一枝に 3～4 房の花が咲いていた。

・ピース

ピースは、フランスの著名な育種家メイアンが 1945 年に作出したハイブリッド・ティー系のバラであり、現代のバラの代表的名花だそうだ。花期は 5 月中旬～下旬である(写真 3-2)⁴⁾。黄色い花の先端部分の花びらがピンク色になっており、昔からあるバラというイメージでは想像できない色になっていると私は感じた。他にも、花の中心は白色で、花びらはピンク色の花もあり、グラデーションになっていた。

5. まとめ

長居植物園を訪れ、その魅力を感じることができた。周り一面が花で囲まれており、たくさんの花を見物することができた。バラ園の花壇には、見たこともない多くの種類のバラがあった。1 つの花壇には 1 種類ずつのバラがあり、そこでバラの品種を知ることができた。平日にもかかわらず、老若男女問わず訪問客がいたのも納得である。

大学入門ゼミの授業では、バラは平安時代からあったのに、日本人に昔は好まれていなかったと習った。しかし、江戸時代には園芸品種がたくさん作られるようになり、日本のバラがヨーロッパにも伝わった。鎖国をしていた江戸時代にも、長崎の出島を通じてオランダや中国と貿易があったからである。明治時代以降、バラは欧米から輸入され、日本人に好まれるようになった⁵⁾。こうして、現代ではバラは花の中でも人気の種類となったことが理解できた。



写真 3-1 錦絵（撮影：野口莉奈。2020 年 10 月 21 日）



写真 3-2 ピース（撮影：野口莉奈。2020 年 10 月 21 日）

【注】

- 1) 倉下生代『長居植物園』東方出版，2009 年，p3.
- 2) 同上，p 31.
- 3) 同上，p 33.
- 4) 同上，p 34.
- 5) 湯浅浩史『日本人なら知っておきたい四季の植物』ちくま新書，2017 年，p190.

【参考文献】

- 倉下生代『長居植物園』東方出版，2009 年。
湯浅浩史『日本人なら知っておきたい四季の植物』ちくま新書，2017 年。

趣味の場所：長居植物園

国際観光学部 1年 櫻井千恵

1. はじめに

ゼミのフィールドワークで長居公園の中にある長居植物園を訪れた。長居公園、そして長居植物園には、たくさんの訪問者がいた。

このレポートでは、長居植物園の来客者から読み取ることのできた楽しみ方の違いについて述べていきたい。

2. 客層の幅

長居植物園の来客者の客層は広がった。幼稚園の子供から、私たち大学生、お年寄りの方までいた。平日、そして新型コロナウイルスの流行中であることを考慮すると、たいへん賑わっているように感じた。長居公園には、カップルなど私たちの年代の人も多くいたので、広い年代に親しまれているということを確認することができた。

3. 仲良くなれる場所

幼稚園の子供たちや私たち大学生のような若者は、花を友人と親しくなるためのコミュニケーションツールとして、長居植物園を利用しているということに気がついた。

楽しみ方の種類が様々で、それが顕著に表れていたのは、お年寄りであった。お年寄りは、長居公園を嗜んでいる。次項では、花と何らかのものを組み合わせて楽しんでいるお年寄りに焦点を当て、紹介していきたい。

4. 通である粋な人々の長居植物園の楽しみ方

今回、長居植物園を訪れ、お年寄りと出会い、植物園の楽しみ方を発見した。おそらく訪れた回数による違いなのだろう。長居公園に長年通っている人の楽しみ方は、人によって違う。

まず1人目は、野鳥を撮影していたおじいちゃんである。木々にカメラを向けているので、初めは何を撮影しているのかと疑問であった。おじいちゃんに話を聞くと、野鳥を撮影するために、機材をセットしているのだと、教えてくれた。静かで、木々が生い茂る場所は、野鳥にとっても、撮影をする人にとっても、好都合なスポットなのだろう。グループでイカルを撮影していた。

2人目は、ベンチに腰を下ろし、読書をしていたおばあちゃんである。私たちが訪れたのは、10月の頃であった。金木犀のいい香りとともに、ゆったりとした場所でおばあちゃんは読書をしていた。雰囲気風情があり、羨ましかった。邪魔をしてはいけないので、私

たちは、話かけることができなかつた。

3人目は、水彩画でコスモスと風景を描くおじいちゃんである（写真4-1）。お話を聞くと、長居植物園を訪れては、季節の花を描いているそうだ。絵を見ると、水彩画の描画によってみずみずしきを出しており、おじいちゃんの線のタッチには温かみを感じられた。

5. まとめ

長居植物園を訪れてみて、花を見て楽しむだけではないということに気がついた。花と何かを掛け合わせて楽しむ形が、訪問中にも、3種類見つかった。長居植物園を何度も訪れることで、また新しい長居公園の楽しみ方が見つけられるだろう。花に興味の



ない人も何かを掛け合わせることで、楽しめる 写真 4-1 おじいちゃんが描く風景
ことが見つかるのかもしれない。1人目のおじいちゃん（撮影：櫻井千恵。2020年10月21日）
いちゃんはグループで写真を撮っていた。長居

公園は誰かと繋がることのできるアットホームな場所であるとも感じた。2人のおじいちゃんと話すことができたのだが、嫌がる素振りもなく、私たち大学生にも理解しやすいように内容を伝えて、会話をしてくれた。これまでも、私たちのような新参加者が、話しかけてきたのだと予測できる。

このように、長居植物園は初見の人にも温もりのある場所なのだ。初めての人には、花を通して様々な発見があることだろう。そして、何度も訪れている人はより深く楽しむことができる場所である。ぜひ、一度、長居植物園を訪れてほしい。

西陣織

国際観光学部 1 年 桑名沙依

1. はじめに

大学のゼミのフィールドワークで京都にある西陣織会館に行った。本レポートでは西陣織会館を紹介し、西陣織の魅力について述べていく。

2. 西陣織会館

西陣織会館は地下鉄今出川駅から徒歩 10 分の場所にあり、西陣織を多数展示している。1 階は巨大な機織機が設置してあり、5, 6 人の職人さんが作業を行っていた。隣では西陣織のネクタイの展示があり、文部科学大臣賞に入賞した作品も複数あった。シンプルなデザインがあるなか、日本の風景を取り入れた和風な柄が存在を放っていた。

部屋の一角には着物の着付けができる場所があり、着物や帯が揃えられていた。壁には西陣織ができるまでの工程や、数字で見る西陣の歴史等のパネルが展示されていた。エスカレーターを上った先の 2 階はショップになっており、西陣織にちなんだ商品が多数販売されていた。今の時期活躍するマスクの種類が豊富に取り揃えてあった。また、蝶ネクタイやスカーフなど、現代的なアイテムが多くあったことに驚いた。

西陣織は着物だけというイメージがあったが、上記に紹介したようにさまざまな代物に使われており、古くからの伝統が今の時代でも愛されていることを感じた。ショップの一角には機織機があり、女性の職人が機織の実演を行っていた。西陣織の工程の 1 つである手織を行っていた。木造の機械で手と足を使い、糸を一本一本取り、丁寧に織り込んでいた。

3 階は広いホールに美しい着物が広範囲に展示されていた（写真 5-1）。そこでも男性の職人が紋彫と呼ばれる作業を行っていた。男性によると、先日はテレビの取材を受けたとっており、現在西陣織が注目されていることを改めて感じた。

3. まとめ

西陣織は着物や帯地だけにとどまらず、ネクタイやマスクと時代の流れとともに進化を遂げていた。12 種類の織り方があり、特に私が好きなものは^{どんす}緞子という種類で、それぞれの色がはっきりして立体感があり、金糸が出す光沢が美しかった。西陣織ができるまで多くの工程で手作業が行われており、そこに多くの職人が関わっていることがわかった。また、糸を一本一本扱っているため、労力と時間がかかっていることを知った。

機を織っている職人は高齢の方が多く感じました。西陣織という伝統を受け継いでい

くためには若い人を中心に多くの人に知ってもらう必要がある。西陣織会館では着物ショーや着付け体験を頻繁に開催している。また、手織り実演を見学したり、実際に体験もできる。京都に来た観光客や海外の方には是非体験してもらいたい。



写真 5-1 西陣織（撮影：桑名沙依。2020年11月8日）。

菅原道真が天神様になるまで

国際観光学部 1年 徳山美和

1. はじめに

大学のゼミの授業で、京都の北野天満宮にフィールドワークで訪れた。

本レポートでは、竹居明男（著）『北野天神縁起を読む』を読み、北野天満宮と菅原道真の関係について述べる。

2. 菅原道真の生涯

竹居明男氏によると、『天神さま』『天神さん』の名で親しまれる、北野天満宮の祭神・菅原道真は、平安時代前半期を代表する学者・政治家で、承和12年（845年）に菅原是善の子として生まれた¹⁾。菅原氏は代々続く学問の家系で、「道真は10代はじめには早くも詩才を表し任官した。877年には33歳で文章道の頭職である式部小輔・文章博士となった」と述べられている²⁾。文章博士とは、漢文学や中国史の大学教授の地位にあたる。このように、菅原道真が秀才であったため、他の学者たちから嫌われるようになった。

ついで886年には讃岐守として赴任した³⁾。讃岐守とは、讃岐国（現在の香川県）の長官を表す。また、学者として名が高い一方で、政治家としても活躍していた。

任期中に起こった阿衡事件の解決に尽力したことなどを契機に宇多天皇に重用され、藤原基経死没の直後に蔵人頭の要職に抜擢された⁴⁾。阿衡事件とは、藤原基経と宇多天皇の間で起こった文字の読み間違いから起きた政治的紛争のことを言い、蔵人頭とは天皇の側近として権力を握りやすい地位にあたる。菅原道真は、有力貴族ではなかった。このことから藤原基経の息子である藤原時平をはじめとする有力貴族たちは菅原道真を嫉妬し、彼を政界から追い出そうとする動きが始まっていった⁵⁾。

醍醐天皇即位後の昌泰2年（890年）、藤原時平が左大臣に、菅原道真が右大臣に任命された。菅原道真は、彼の昇進を妬んだ貴族らによって都から遠い九州に飛ばされ、その2年後の903年2月25日に病にかかり、亡くなった。59歳だった⁶⁾。

菅原道真の没後、異変や災害が起きた。また延喜9年（909年）には藤原時平が39歳で没するなど、菅原道真の霊の「祟り」と目される事件が相次いだ。とりわけ、延喜23年（923年）3月には、菅原道真追放を命じた醍醐天皇の子である皇太子の保明親王が亡くなった。また、延長8年（930年）6月26日には、宮中の清涼殿に落雷が起きた⁷⁾。この出来事の直後に菅原道真左遷の宣命を焼却したと言う⁸⁾。

やがて天慶5年（942）、つづいて天曆元年（947）に道真の託宣があり、その年6月9日に現在地に創建されたのが、今日の北野天満宮である⁹⁾。託宣とは、神や霊が人にのり移ったり夢に現れたりして意思を告げることである。

こうして、菅原道真は天満天神として北野天満宮にまつられるようになった。やがて菅原氏の枠を越えて、今日の学問や受験のルーツともいべき「文道の祖、詩境の主」として天神を鑽仰する¹⁰⁾。鑽仰とは、聖人や偉人の徳を仰ぎ尊ぶことを言う。そのころから「天満天神」、または「天満大自在天神」の神号が定着していくとともに、北野天満宮は作文会や和歌会、さらに中世には連歌会の場となっていた。菅原道真は漢文学や和歌が得意であったため文学・和歌の神様、またそこから派生して書道・習字の神様、連歌の神様、文芸・芸能の神様としても知られている¹¹⁾。

3. まとめ

以上のことから、菅原道真がどのように生き、今の時代にまで名が伝えられるようになったのか理解することができた。菅原道真は優秀であったため、たくさんの人にねたまれた。政治的には失態を犯していないのに、悲しい結末であると感じた。

また、学問の神様だけだと思っていたが、その他にもさまざまな分野の神様としても信仰されていることを知り、興味深い内容だった。もうすぐ受験シーズンを迎えようとしている。ぜひ天神様を訪れてみて欲しい。

【注】

- 1) 竹居明男『北野天神縁起を読む』吉川弘文館，2008年，p2.
- 2) 同書、p3.
- 3) 同書、p3.
- 4) 同書、p3.
- 5) 同書、p3.
- 6) 同書、p3.
- 7) 同書、p4.
- 8) 同書、p5.
- 9) 同書、p6.
- 10) 同書、p8.
- 11) 同書、p8-9.

【参考文献】

竹居明男『北野天神縁起を読む』吉川弘文館，2008年.

京都の北野天満宮の梅について

国際観光学部 1年 田仲有未

1. はじめに

私は大学入門ゼミでの授業の一環で、北野天満宮を訪れた。そこで、北野天満宮と梅の関係が気になった。本レポートでは、事前に調べたことや実際訪れてみて感じたことなどを自分の意見を踏まえながら、論じていく。

2. 天神様と梅のつながり

竹内秀雄氏は、天神様と梅が関連を持つようになったのは、禅僧によって梅が普及されたからだと考えている。禅僧の間に中国から梅の観賞が広がり、天神信仰と結合したと述べている¹⁾。

恥ずかしながら、私は天神様がただ梅を植え育てるのが好きなだけだと考えていた。しかし、調べていくうちに、梅の観賞が広がり、それが天神様に繋がったことが理由で、天神様と梅との関係が始まったのだとわかった。

湯浅浩史氏によると、菅原道真が亡くなった後、平安京で雷、大火、疫病^{えきびょう}などの災害や病気が相次ぎ、清涼殿落雷事件で大納言の藤原清貫ら菅原道真の左遷に関わったとされる者たちが相次いで亡くなった。このことから、道真が呪^{のろ}ってきていると考えられるようになった²⁾。そこで、菅原道真の怨霊が雷神となり、それが天に満ちたことが由来で北野天満宮を建てた。その怒りを抑えるため、菅原道真が好きだった梅を境内で育てた³⁾。

実際に北野天満宮を訪れてみると、境内には梅の形に似た提灯があった(写真7-1)。これはなんなのか疑問に思い調べてみた。竹内秀雄氏によると、北野天満宮の神紋^{しんもん}は梅花紋^{ばいかもん}であり、『北野天神縁起』には菅公(菅原道真)の誕生の段に、菅原道真が好き^{すき}な梅を模様にした衣服の袖口・裾、洒水の段・詩賊の段が画いてあるという⁴⁾。菅原道真は幼い頃から梅と関係していたのである。

北野天満宮にある解説板によると、境内には菅原道真がこよなく愛したとする梅の木が約2000本、約50種の梅木があるということを知ることができた(写真7-2)。



写真7-1：北野天満宮境内にある梅花紋
(撮影：田仲有未。2020年11月8日)



写真 7-2：北野天満宮、大福梅の張り紙（撮影：田仲有未。2020 年 11 月 8 日）

また、山本建三氏が撮った京都の梅の写真集を見てみると、「白い梅やピンクの梅」など様々な梅が咲いていることがわかった⁵⁾。このように、北野天満宮と梅には菅原道真の誕生の際から深く関係しており、また境内にも多くの種類の梅があることを理解できた。

この他にも、境内には新年招福大福梅というものがある。正月準備をし始める 12 月 13 日の始めより、この大福梅を授与するそうだ。北野天満宮にある案内板によると、この梅は元旦の朝、祝膳の初茶を飲むことで、邪気を取り、一年間生気に満ちた健康な日々を過ごすことを祈るものだそうだ。私が驚いたのが神職・巫女が自ら大福梅の土用干しや約 2.5 トンの梅の実を採取するということだ。この北野天満宮の神職・巫女が自ら作っていることで、よりこの大福梅の縁起が高まるのだろうと考えた。

3. まとめ

今回、私がレポートを書くにあたり、北野天満宮と梅にはとても深い関係があることを知ることができた。また、実際訪れてみて、至る所に梅花紋の提灯があり、何種類もの梅の木が植えられていた。しかも、境内には梅の木が見える場所が丁寧に看板に表記されており、梅を大切にしようという気持ちの表れを、身をもって感じる事ができた。

北野天満宮には梅の木が数多く咲いており、種類が豊富である。このことから北野天満

宮は神社を見学するだけでなく、梅を観賞することができる京都の絶景場所だと考えた。また、長い期間咲いている梅だからこそ、私たちも長い期間梅の花の観賞を楽しむことができると思った。

【注】

- 1) 竹内秀雄『天満宮』吉川弘文館，1996年，p4-6.
- 2) 湯浅浩史『植物でしたしむ、日本の年中行事』朝日新聞出版，2015年，p 70.
- 3) 同書，p 70.
- 4) 竹内秀雄『天満宮』吉川弘文館，1996年，p 7.
- 5) 山本建三『京都の花紀行—Toho art books 16 山本建三集 8—』東方出版，2003年，p 10-11.

【参考文献】

- 竹内秀雄『天満宮』吉川弘文館，1996年.
- 湯浅浩史『植物でしたしむ、日本の年中行事』朝日新聞出版，2015年.
- 山本建三『京都の花紀行—Toho art books 16 山本建三集 8—』東方出版，2003年.

北野天満宮と梅花祭

国際観光学部 1年 藤村利高

1. はじめに

京都府上京区馬喰町に所在する、北野天満宮。今回はその北野天満宮の主要年中行事の一つである、^{ばいかさい}梅花祭について書いてゆく。

2. 北野天満宮の年中行事

・北野天満宮

993年、菅原道真の霊を慰めるため、一条天皇は天満大自在天神と^{あが}崇め、以降道真を祭神とする天満宮が各地に設立された¹⁾。そして、北野天満宮は、菅原道真公を御祭神として祀っている全国の天満宮、天神社の総本社である。よって全国からの修学旅行生や観光客、受験生がお参りに訪れる。

・天神さんの日

菅原道真の誕生日が6月25日である。亡くなったのは2月25日である。これに由来し、毎月25日は「天神さんの日」と呼ばれ、北野天満宮の縁日になっている。「天神さんの日」には、毎年様々な行事が開かれる²⁾。

・北野天満宮の縁日

北野天満宮の縁日で、特に人で賑わうのが、年に2回ある。1月25日の初天神と12月25日の終い天神である。1月25日には受験シーズンともあって多くの学生が訪れる。また多くの出店が軒を重ね、それがまた人を呼び寄せる。1月には、初天神の他に、1月1日の歳旦祭もある³⁾。

・梅花祭

なぜ梅の花が祭りの名前になっているのかと述べると、菅原道真が亡くなった時、彼を慕って梅が飛来したと言われていて、現在宮内に梅の花が埋められている（写真8-1）。2月25日はちょうど梅の季節であり、いろいろな偶然が重なり、2月25日は梅花祭と梅の名前が付けられた。梅花祭の神事では、お米を蒸して2つの台に盛った「大飯」「小飯」、白梅・紅梅の小枝を挿した「紙立」という神饌^{しんせん}を供え、紙立^{こうだて}に用いた玄米を「厄除玄米」として授与する。そして、菅原道真の遺徳をしのぶというのだ⁴⁾。

菅原道真を慕って梅の花が北野天満宮から太宰府に飛来し、受験の季節と梅の見頃の季節が重なり、2月25日の縁日が梅花祭という名前がついている。この梅花祭では、日本の文化を一目見ようと、様々な国の人などが訪れる。また、北野天満宮は全国の天満宮の総本社だけあって、年中通して人が多いが、梅花祭の季節は受験シーズンであることから、受験生が圧倒的に多いそうである⁵⁾。

3. まとめ

今回、渡辺ゼミで北野天満宮を探索したが、上記にも書いたように、多国籍な外国人がみられた。やはり学問の神様だけあって、学生服などを着た受験生がよく見られ、どこか懐かしい感じもした。家族で来ている人もいれば、友人や、一人で来ている人もいた。絵馬が飾られているところがあり、そこには気持ちがこもった字が書いており、どこか応援したい気持ちになった。菅原道真公は、左遷され、亡くなったと聞いている。今まで天満宮は学問の神様と思っていたが、それだけでなく、歴史の面でも目を向けて、北野天満宮をぜひまた訪れたいと思っている。

【注】

1)湯浅浩史『植物でしたしむ、日本の年中行事』朝日新聞出版、2015年、p.70.

2)北野天満宮「天神さんの年中行事」

https://www.kitanotenmangu.or.jp/annual_events.php (参照 2020年12月16日)

3)-5)同上

【参考文献】

湯浅浩史『植物でしたしむ、日本の年中行事』朝日新聞出版、2015年.

北野天満宮「天神さんの年中行事」

https://www.kitanotenmangu.or.jp/annual_events.php (参照 2020年12月16日)



写真 8-1 北野天満宮の飛梅

社殿に向かって左側の木が菅原道真を追って全国各地に飛んでいった梅の原種だという
(撮影：渡辺和之。2020年11月8日)

北野天満宮について

国際観光学部 1年 八島彩音

1. はじめに

先日、フィールドワークで北野天満宮を訪れた。本レポートでは北野天満宮に奉納^{ほうのう}されている「牛」についてと北野天満宮を訪れた感想を述べる。

2. 牛について

北野天満宮は「学問の神」で有名な神社であり、牛の頭をなでると頭が良くなる、御利益があるという言い伝えを聞いたことがある。私たちが訪れると、北野天満宮の境内には牛の像が奉納されていた（写真 9-1）。北野天満宮を訪れていた観光客は牛の頭をなでていた。

そこで、なぜ牛が祭られているのか気になり調べた。北野天満宮のホームページによると、菅原道真が生れた845年は乙丑^{きのとうし}の牛年であったという。また、生涯を閉じた際、「人にひかせず牛の行くところにとどめよ」との遺言から、遺骨を牛車で運んだ。しかし、運んでいる途中牛が座り込み動かなくなり、やむなく付近の安楽寺に埋葬したことから由来している¹⁾。山田雄司（著）『怨霊とは何か』によると、この話は、「北野聖廟縁起」第五巻にあるという。また、菅原道真の墓所となった安楽寺はのちに安楽寺天満宮となり、戦後に太宰府天満宮と名称を変えた²⁾。菅原道真は牛にゆかりがあったので、道真を祀る北野天満宮にも牛が祀られるようになったようである。

3. 北野天満宮を訪れた感想

フィールドワークで北野天満宮を訪れた時、七五三の時期と重なっていたため、家族連れの参拝者や受験を控えた学生らなど、多くの参拝者が訪れていた。男の子は袴を着て、和傘を持ち、その和傘を振り回す姿はとても元気いっぱい、愛くるしかった。女の子は可愛らしい着物を身にまとっていた。門の前で家族写真を撮る家族が多くいた。その姿を見て、自分も12年前同じように着物を着て、近所の神社を訪れたことを思い出した。そして、制服を着た学生らも門で記念写真を撮っていた。絵馬を納める場所には多くの絵馬がかけられていた。近畿大学や同志社大学などの大学名が書かれていた。阪南大学も探したがなかった。たくさんの絵馬を見て、去年自分も書いたことを思い出した。

4. まとめ

今回のフィールドワークで北野天満宮を訪れ、菅原氏の生まれた年や埋葬するために牛車を使用し、牛がその場から動かなくなったことから北野天満宮に牛が奉納されるように

なったことがわかった。また、北野天満宮は現在でも七五三や合格祈願などで多くの人たちが参拝しに訪れていることを知った。



写真 9-1 牛（撮影：八島彩音。2020年11月8日）

1) 北野天満宮「第1話 天神様と牛」2015年9月13日

<http://www.kitanotenmangu.or.jp/info/blog/%E7%AC%AC%EF%BC%91%E8%A9%B1%E3%80%80%E5%A4%A9%E7%A5%9E%E6%A7%98%E3%81%A8%E7%89%9B.html>（参照2020年12月16日）

2) 山田雄司『怨霊とは何か』中央公論新社，2014年，P62-64.

【参考文献】

山田雄司『怨霊とは何か』中央公論新社，2014年.

北野天満宮「第1話 天神様と牛」2015年9月13日

<http://www.kitanotenmangu.or.jp/info/blog/%E7%AC%AC%EF%BC%91%E8%A9%B1%E3%80%80%E5%A4%A9%E7%A5%9E%E6%A7%98%E3%81%A8%E7%89%9B.html>（参照2020年12月16日）

北野天満宮と瑞饋まつり

国際観光学部 1年 今井柊翔

1. はじめに

私は11月8日、ゼミの活動のフィールドワークで北野天満宮に行ってきた(写真 10-1)。このレポートでは実際に見たことはないが、北野天満宮で行われている瑞饋祭りについて紹介したい。

2. 瑞饋祭りとは

佐々木高明(著)の『新版稲作以前』によると、瑞饋祭りとは、瑞饋と呼ばれるサトイモの茎で作った神輿を、その年に獲れたサトイモや稲の初穂、野菜類などで飾り、氏子の家々をまわる風変わりな祭りである。また、今でこそ、天神さまは学問の神さまとして受験生などの信仰を集めているが、もともとこの神社は天神さま=雷神をまつる社であり、その神は雨をもたらす農耕神としての性格を持つものであったとも述べられている²⁾。つまり天神さまは菅原道真を学問の神さまとして祀る以前から農耕神を祀る長い歴史を持つ神社であり、瑞饋祭りとは実りの秋に豊作を喜び感謝するお祭りなのである。

3. なぜサトイモなのか

なぜ瑞饋祭りでサトイモが使われているのかについて、佐々木高明氏は京都を中心とする上方地方では、元旦の雑煮の中に「カシライモ」と称して、サトイモの大きなのを入れて食べる習慣が古くからあるという。元旦の雑煮といえば、年明けに食べるハレの食事であり、正月にサトイモを用いる例は関西地方では多くみられると述べていた³⁾。確かにサトイモは一つの実にくっついて複数個の実がなる。このため、子孫繁栄の縁起物として食べるというイメージがある。今では雑煮に餅を入れることが多いが、もともとはサトイモを入れていた地域があることを考えると、「餅=稲」と同等の価値があるものとされていたのがわかる。

4. 開催日程

瑞饋祭りは北野天満宮で毎年、10月1日～10月5日の5日間に行われる。

5. まとめ

今まで、「学問の神さま」というイメージが強かった北野天満宮が、昔は農耕の神さまを祭る神社だという事を、私はこのレポートを書くことで知った。北野天満宮では年間を通して様々なお祭りが開催されている。それらのお祭りがどのようなお祭りで、なぜそのよ

うなことが行われるようになったのか、などを調べてから参加する。そうすることによって私は、お祭りをより一層楽しむことが出来るのではないかと、このレポートを書きながら考えた。

【注】

- 1) 佐々木高明 『新版稲作以前』NHK ブックス, 2014 年, P.219.
- 2) 同上 P.219
- 3) 同上 P.207, 217.

【参考文献】

佐々木高明『新版稲作以前』NHK ブックス, 2014 年.



写真 10-1 北野天満宮にて（撮影：渡辺和之。2020 年 11 月 8 日）

あとがき

レポートが完成し、年の瀬になった。一時はどうなるかと思ったが、まずは例年と同じようにフィールドワークをおこない、レポートを書くことができた。そんな当たり前のことがちゃんとできることのありがたさを、十分に感じる事ができた1年だった。

11月の後半から第3波が到来し、再び感染者が増えだした。年末から年始にかけて通天閣が赤色に点灯し、首都圏に非常事態宣言が出された。冬休みがあけると、関西にも緊急事態宣言が出ることになった。大学は感染防止のため、ゼミを含め、対面授業から遠隔授業へ戻った。日帰りのフィールドワークも、当面は禁止となる。

今度は何カ月かかるのだろうか。梅の花が咲く頃には外に出られるようになるのか。あるいは桜の季節にまでずれ込むのだろうか。学生のみなさんには、ステイホームになっても、春を忘れないで欲しい。時折は家の周りを散歩し、梅の花に春を感じて欲しい。暖かくなる頃には、きっとまた大学に通えるようになるだろう。

観光業界・宿泊業界・飲食業界の方々にはきっと厳しい冬となることだろう。この逆境を何とか耐え忍んで生き抜いて欲しい。菅原道真は、努力の人である。まじめにコツコツとやってきた人々が吹き飛ばされる世の中を、天神様は許さないだろう。天変地異が続く世の中だからこそ、そうあって欲しい。かく願う昔日の人々の想いが、よくわかる1年であった（渡辺和之）。

++++
渡辺和之（編）『2020年度後期大学入門ゼミ報告書：長居植物園・西陣織物会館・北野天満宮：コロナ禍における日帰りフィールドワーク』阪南大学国際観光学部渡辺研究室 2021年2月7日発行

〒580-0033 大阪府松原市天美南 1-108-1 阪南大学国際観光学部

電話：072-332-1224 メール：watanabe@hannan-u.ac.jp URL <https://www.hannan-u.ac.jp/>

Kazuyuki Watanabe (ed.) 2021 *Let's enjoy One Day Trips: Nagai Botanical Garden, Nishijin Textile Museum, and Kitano Tenmangu Shrine*. Students' Fieldwork Reports 2020.

Osaka: Faculty of International Tourism, Hannan University.

Address: 1-108-1, Amami-Minami, Matsubara, Osaka, 580-0033, Japan.

E-mail: watanabe@hannan-u.ac.jp

++++